

4月例会の内容の変更までの経緯

4月10日に行われました、正副理事長会議当日、政府が新型コロナウイルスの感染防止対策のため、10日の自粛要請をかけました。

それに伴いまして、3月例会はwebにて行う方向性になりました。

そして、今後も先の見通しができない状況での判断としまして、4月のシニアとの合同例会は控える方向で話を進めることになりました。

翌日4月11日

シニアクラブ、渡邊先輩、石野田先輩、大野会長へ

20日までの自粛要請を踏まえて昨日の正副での見解をお伝えして合同例会について協議しました。

結果として合同例会としては延期となりました。

4月例会をメインプログラムなしの例会として計画することになりました。

委員会として、参加人数の変更により会場見積書のとりなおしを行い、自粛要請が継続的になった場合に、キャンセルがいつまでならいいのかを確認しました。

結果としましては、4月10日迄であれば料金は発生しませんということと、合同例会は延期となりましたが、継続して検討してくださる霧島青年会議所の気持ちに藤田直仁先輩から懇親会の席での通常の飲み放題にハイボールの飲み放題付きにしますとご配慮いただきました。

国分社の会場変更しない理由としまして、コロナウイルス感染防止対策の処置として、延期となりましたが、4月20日に国分社に事前の予約をしていることと、先輩の経営している場所でもあり、経済が動かなくなることは良くないと思いました。

また、日時につきましても、事前に会員に調査を行い、4月20日でシニアとの合同例会を考えている旨を伝え、定例日ではない場合の開催でも出席しにくいなどの影響はないことも意見として聞いております。そして、参加促進のために、ゴルフを良くされる会員にシニアとのゴルフを同日開催する考えも伝えておりましたので、4月20日の開催予定を変更せずに行うことが出席率向上に繋がるということが委員会で意見をまとめた結果としています。

9番項の事業内容について

通常例会を行う狙い等については、第3回正副理事長会議にて話し合った結果による内容になります。

以上です。